

稲津まちづくり

第30号

発行 NPO法人
明日の稲津を築くまちづくり推進協議会

発行責任者 理事長 勝股 清治
事務局：稲津公民館内 ☎68-3201

ますます元気なまちづくり！

ii-nuts!!



皆さまの参加をお待ちしております。

令和3年度 主要事業計画		
月	事業内容	
4	小里城跡祈願祭	(3日)
	屏風山山開き祭	(10日)
	通常総会	(25日)
5	いいなつつ農園 苗植え	(15日)
	稲津ふれあい映画館	(29日)
6	広報紙30号発行	
	稲津町青少年育成町民会議 (中止)	
	春の花いっぱい事業	(3日)
7	屏風山登山と山の音楽会	(26日)
	小里城跡、止静庵跡、旧保育園跡地 水洗・中学校線桜並木等整備事業 (10日)	
9	町民夏まつり(中止)打ち上げ花火のみ実施	(31日)
	町民ふれあい大運動会	(26日)
10	いいなつつ農園 収穫祭	(9日)
	お年寄りと子どものふれあい広場	(13日)
	稲津町文化祭	(23・24日)
11	秋の花いっぱい事業	(4日)
	小里川ダム湖周ウォーキング	(14日)
12	まちづくり年末イベント	(12日)
1	広報紙31号発行	
2	いなっフォークビレッジ	(6日)
	稲津町青少年育成町民会議	(17日)
3	すぶりんぐコンサート	(19日)

※新型コロナウイルス感染防止のため縮小または、開催できない場合があります。



明日のいなつのために

NPO法人明日の稲津を築くまちづくり推進協議会

理事長 勝股 清治

ではコロナウィルスも複数変異の様相を呈してきており全く予断を許しません。

このような状況のもと、感染拡大防止の対策を十分にしたいうえで、第十四回通常総会（通算第二十四回）を四月二十五日に開催しました。まちづくり各種関連団体の代表の皆さま、地区推進委員の皆さまをはじめ、多くの方々の出席をいただきありがとうございます。

今年度の行事として既に、小里城跡整備祈願祭と屏風山山開き祭を四月に実施しました。両日ともに最高の天気恵まれ、新年度の絶好のスタートを切りました。屏風山山開き祭

新型コロナウイルスの感染拡大から一年以上が過ぎたものの、行動制限は継続する中、いよいよワクチンの接種へと感染対策の状況は変わり、早期の収束を願うばかりです。一方

では、稲津公民館から出発したまちづくりからの参加者に加えて、登山に来られた一般の皆さまにも神事に参加していただき、思いがけない交流ができました。

今年度の事業計画を左に掲載しました。コロナ禍の今必要なのは、人とのふれあい、会話、交流だと思います。幸い私たちは、この一年で新型コロナウイルスとの付き合い方を学びました。感染拡大のリスクの高い行動は避けたい一方で、正しく感染を恐れることです。そのうえで、計画した各事業をどうやったら実施できるかを考えていきます。

昨年、緊急事態宣言が出た後、公民館の駐車場には職員の車が停まっているのみで、各部屋から話し声も笑い声も消えました。当たり前の日常がそうでなくなったことを記憶しています。しかし、今年は公民館の学級や短期講座、自主学級などで公民館が本来の活動の拠点としての賑わいを取り戻してほしいと切に願っています。

稲津まちづくり推進協議会は、「地域コミュニティ活動の推進に関する事業を行い、明るく住みよいまちづくりに寄与する」ことを目的としています。

区長会との緊密な連携のもと、まちづくりの担い手であるすべての皆さまと活動を進めて参りますので、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

稲子連会長 安藤 崇

稲津地区子ども会育成会連合会

輝く町のいいなつつさん

稲津地区子ども会育成会連合会、通称稲子連は稲津地区の子ども会活動の促進を通じて、少年少女の健全育成を期することを目的とした組織です。主に小学6年生からなるインリーダーを中心に、夏に行われるキャンプ等のイベントを通じて子どもたちの健全育成指導を行っています。

昨年度はコロナ禍のため、ほとんどの活動を行うことができませんでしたが、コロナ禍の影響で修学旅行が日帰りになってしまった6年生のために、小学校生活の最後に一つでも多くの思い出を残してあげたいという先生の願いを受け、PTAと協力して校庭でサプライズ花火を打ち上げました。



本年度もコロナ禍は収束していない上に、崩落した小学校大運動場の修繕のためにできることが非常に限られています。そのような状況のなかで少しでもできることはないか、どうすれば感染症対策を行いながら活動ができるかを考えながら、子どもたちの思い出作りのために尽力していきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

屏風山登山と山の音楽会♪

山頂の一等三角点を目指して！
周りの山々が反響板になる黒の田湿地で、ハーモニカ演奏をお楽しみください。
新型コロナウイルス感染症対策をしながら開催します。

日時 6月26日(土) 9時出発
雨天中止(前日金曜日午前9時に決定)
集合 稲津公民館 登山口までバスで移動します。
定員 20名(先着順)
持ち物 弁当・水筒・雨具など
参加費 無料
登山ルート 稲津公民館→大草登山道→屏風山山頂→黒の田湿地(昼食・音楽会)→笹平
申込み 稲津公民館
期 限 6月18日(金) 事前申し込みが必要です。
電話 68-3201



稲津の大切な自然遺産を守るために毎年7月に整備作業をしています。
広大な作業になります、皆さまのお力を貸してください。
ご協力いただける方は、現地にてお待ちしております。



期 日 7月10日(土)
場 所 小里城跡、水洗・中学校線桜並木、旧保育園跡、止静庵
時 間 7時30分(止静庵のみ8時)
持 ち 物 現地集合
草刈り機・熊手など

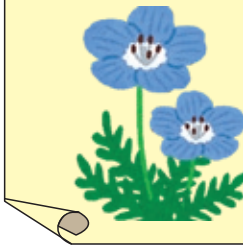


※この事業は夢づくり地域交付金を利用しています。

編集後記

新型コロナウイルス感染症が未だ収束に至らないまま一年が経過した。不要不急の外食や外食の自粛生活が続く自由な生活を強いられている毎日。こんな時こそ歴史上の偉人「徳川家康公の人生訓」を読んでもらいたい。

『人の一生は重荷を負って遠き道をゆくが如し、急ぐべからず。不自由を常と思えば不足なし。心に望み起らば、困窮したる時を思い出すべし。堪忍は無事長久の基。怒りは敵と思え。勝つことばかり知りて負けることを知らざれば害其の身に至る。己を責めて人を責むるな。及ばざるは過ぎたるより勝れり』この遺訓、現代に通ずるものがある。コロナ禍の今は忍耐の時、今までの生活を見直すべきいい機会でもあり、身に染みる言葉ではないか。



(小)

まちづくり担当役員名簿

まちづくり担当部会等	NPO 役職名	氏 名
総 括	理 事 長	勝 股 清 治
事 務 局	副 理 事 長	勝 股 敬
事 務 局 会 計	副 理 事 長	小 栗 正 敏
事 務 局 長	理 事	正 村 京 司
自然・環境美化部会	理 事	板 垣 城 二
〃	理 事	小 林 秋 博
生 涯 学 習 部 会	理 事	井 寛 久 長
〃	理 事	和 田 孝
地 域 推 進 部 会	理 事	西 尾 治 徳
健康・福祉部会	理 事	後 藤 修
〃	理 事	井 貝 順 子
〃	理 事	後 藤 東
安全・防犯・防災部会	理 事	稲 葉 俊 光
〃	理 事	澤 井 茂 和
〃	理 事	和 田 建 治
教 育 部 会	理 事	安 藤 昇
〃	理 事	和 田 さき子
産 業 部 会	理 事	小 林 由 和
〃	理 事	岩 島 康 雄
自然・環境美化部会	評 議 員	今 井 收
〃	評 議 員	岩 島 房 夫
〃	評 議 員	熊 澤 博 隆
生 涯 学 習 部 会	評 議 員	中 山 尚 子
地 域 推 進 部 会	評 議 員	小 倉 由紀子
〃	評 議 員	吉 田 敏 明
教 育 部 会	評 議 員	鵜 飼 宗 稔
〃	評 議 員	安 藤 崇
産 業 部 会	評 議 員	酒 井 尚 美
	監 事	加 納 牧 雄
	監 事	井 寛 正 人
	顧 問	伊 藤 治
	顧 問	小 木 曾 文 和
	市議会議員	柴 田 増 三
	市議会議員	三 輪 田 幸 泰
	市議会議員	奥 村 一 仁

安全・防犯・防災部会		
消 防 団 第 四 分 団	分 団 長	澤 井 茂 和
消 防 後 援 隊	隊 長	後 藤 東
交通安全協会稲津分会	分 会 長	稲 葉 俊 光
稲 津 青 パ ト 隊	代 表	三 輪 田 幸 泰

自然・環境美化部会		
稲 津 い き い き 会	会 長	勝 股 敬
文 化 財 を 守 る 会	会 長	加 知 弘 至
小 里 城 顕 彰 会	代 表	柴 田 増 三
卯 月 会	代 表	愛 知 和 幸
小里川ダム公園いやす里	代 表	小 栗 正 敏
黒の田湿地保全ボランティア	代 表	板 垣 城 二
小里川ホタルを守る会	会 長	稲 葉 俊 光

産 業 部 会		
小里消費生活協同組合	組 合 長	井 寛 正 人
萩原生産森林組合	組 合 長	三 輪 田 幸 泰
稲 津 商 栄 会	会 長	小 林 由 和
稲 津 同 友 会	会 長	岩 島 康 雄

健康・福祉部会		
社会福祉協議会稲津支部	支 部 長	小 栗 正 敏
民生・児童委員会	単 位 会 長	井 貝 順 子
小里長寿クラブ	会 長	川 村 昭 夫
萩原長寿クラブ	会 長	勝 股 敬
稲 津 宅 老 所	運営委員長	加 藤 陽 子

教 育 部 会		
瑞浪南中学校 P T A	副 会 長	林 伸 一 郎
稲 津 小 学 校 P T A	会 長	塚 本 洋 丈
稲津幼児園保護者会	会 長	小 木 曾 伸 哉
稲津子ども会連合会	会 長	安 藤 崇
学用品リエントリー	委 員 長	板 橋 巳 穂

地区推進委員名簿

地 区 名	氏 名
山 の 田 1 号	桑 原 豊 明
山 の 田 2 号	伊 藤 整 志
産 郷	水 野 靖 隆
中 屋 敷	岩 島 英 次
五 郷	井 寛 眞 二
三 角	成 瀬 秀 正
神 戸	正 村 京 司
下 小 里	和 田 守 弘
羽 広	日 比 野 由 春
須 の 宮	水 野 哲 郎
釜 糠	永 井 均
川 折	渡 辺 康 弘
桜 ケ 丘	—
棚 田 山	福 田 正 明
河 原	小 栗 有 二
小 井 戸	武 山 安 徳
水 洗	堀 正 和
中 洞	後 藤 修
上 平	磯 村 巧
大 牧	工 藤 雅 一
斧 池	三 輪 田 貴 博
学 園	杉 江 尚 紀

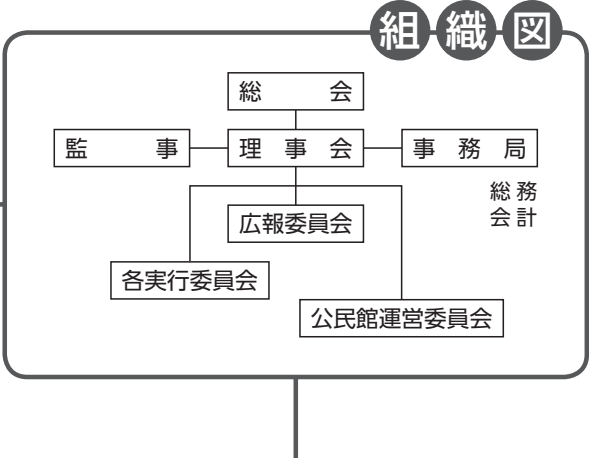
事務支援

公 民 館 長	正 村 京 司
公 民 館 総 括 主 事	大 島 千 世 子
公 民 館 主 事	小 嶋 伸 江

稲津地区支援総括	日比野 茂 雄
まちづくり支援総括	坂 井 ひかる
まちづくり支援職員	和 田 崇
集 落 支 援 員	中 山 智 里

特定非営利活動法人

明日の稲津を築くまちづくり推進協議会



地 域 推 進 部 会		
稲 町 区 長 会	会 長	小 木 曾 文 和
稲 津 町 女 性 会 議	代 表	岩 島 はるみ
稲津町青少年町民会議	会 長	小 木 曾 文 和
稲 荷 神 社 奉 賛 会	会 長	小 木 曾 幸 一
瑞浪市役所職員稲津会	会 長	小 川 恭 司

生 涯 学 習 部 会		
体 育 協 会 稲 津 支 部	支 部 長	熊 澤 清 和
稲 津 寿 大 学	学 級 長	小 木 曾 幸 一
稲津スポーツ・文化クラブ	理 事 長	今 井 收

令和2年度 活 動 計 算 書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会
〔税込〕(単位: 円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
賛助会員受取会費	100,000	100,000	
2 受取助成金等			
町費助成金等	2,200,000		
夢づくり交付金	1,219,000	3,419,000	
3 事業収入			
指定管理料	8,729,000		
公民館使用料	413,180		
講座受講料	42,500		
チケット売上	0		
文化祭等売上	0		
登山農園参加費	0	9,184,680	
4 その他収益(雑入)			
印刷コピー代	162,810		
雑入祝儀等	0		
受取利息(普通 定期)	191	163,001	
経常収益計			12,866,681
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	4,635,755		
法定福利費	701,016		
福利厚生費	163,379		
人件費計	5,500,150		
(2) その他経費			
消耗品費	1,553,191		
広告宣伝費費	421,667		
燃料費	7,200		
食糧費	76,284		
委託料	571,090		
諸謝金	322,277		
助成金	136,000		
協賛金	0		
報償費	249,970		
通信費	56,660		
負担金	0		
会議費	18,923		
保険料	132,017		
公課費	402,300		
支払手数料	5,240		
使用料	0		
その他経費計	3,952,819		
事業費計		9,452,969	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	1,986,751		
法定福利費	300,435		
福利厚生費	70,019		
人件費計	2,357,205		
(2) その他経費			
消耗品費	61,744		
使用料	157,428		
手数料	10,560		
委託料	644,259		
通信費	10,500		
旅費研修費	20,918		
会議費	18,468		
使用料及び賃借料	50,000		
交際費	0		
事務費	10,944		
慶弔費	20,000		
修繕費	23,011		
減価償却費	192,678		
その他経費計	1,220,510		
管理費計		3,577,715	
経常費用計			13,030,684
III 経常外収益			-164,003
IV 経常外費用			
経常外収益計	92,895	92,895	
経常外費用計			
経常外費用計			-71,108
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税			-71,108
当期正味財産増減額			6,761,075
前期繰越正味財産額			6,689,967
次期繰越正味財産額			6,689,967

令和2年度 事業別報告書 (主な活動のみ記載)

- まちづくり推進事業
①いいなつつ農園 5月16日・10月11日
②町民夏まつり(実行委員会) コロナ禍のため中止
- 社会教育推進事業
①稲津町文化祭協力事業 10月24・25日
②稲津町民ふれあい大運動会(実行委員会)
- 文化・芸術・スポーツの推進事業
①稲津ふれあい映画館 コロナ禍のため中止
②稲津町民ふれあい大運動会(実行委員会) コロナ禍のため中止
③まちづくり年末イベント コロナ禍のため中止
④すぶりんぐコンサート コロナ禍のため中止 3月6日
- 環境保全事業
①稲津花いっぱい運動(各子ども会、各長寿会他) 6月、11月

財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

特定非営利活動法人 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会
〔税込〕(単位: 円)

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
普通預金 3,919,572	
東濃信用金庫 (3,805,570)	
定期預金 1,617,102	
東濃信用金庫 (604,377)	
陶都信用農協 (1,012,725)	
現金・預金計 5,536,674	
流動資産合計 5,536,674	
【固定資産】	
(有形固定資産)	
什器 備品 1,256,031	
有形固定資産計 1,256,031	
固定資産合計 1,256,031	
資産合計 6,792,705	
《負債の部》	
【流動負債】	
預り金 102,738	
流動負債合計 102,738	
負債合計 102,738	
正味財産 6,689,967	

xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
新しい情報 随時更新中！
稲津まちづくりホームページ
http://www.ii-nuts.jp/



xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

令和3年度 瑞浪市夢づくり地域交付金

通常事業 (単位: 円)

事 業 名	金 額
まちづくり推進事業	74,000
文化・芸術・スポーツ推進事業	706,000
環境保全事業	233,000
社会福祉推進事業	20,000
青少年健全育成事業	40,000
まちづくり情報発信事業	137,000
合 計	1,210,000

令和3年度 活 動 予 算 書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会
(単位: 円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
賛助会員受取会費	100,000	100,000	
2 受取助成金等			
町費助成金等	2,050,000		
夢づくり交付金	1,210,000	3,260,000	
3 事業収入			
指定管理料	8,834,000		
公民館使用料	800,000		
講座受講料	50,000		
チケット売上	180,000		
文化祭等売上	200,000		
登山農園参加費	17,000	10,081,000	
4 その他収益(雑入)			
印刷コピー代	200,000		
雑入祝儀等	15,000		
受取利息(普通 定期)	200	215,200	
経常収益計			13,656,200
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	5,021,000		
法定福利費	749,000		
福利厚生費	123,000		
人件費計	5,893,000		
(2) その他経費			
消耗品費	973,000		
広告宣伝費	430,000		
燃料費	23,000		
食糧費	360,000		
賃借料	30,000		
保険料	132,000		
諸謝金	370,000		
助成金	148,000		
協賛金	50,000		
報償費	470,000		
通信費	85,000		
負担金	35,000		
旅費研修費	7,000		
公課費	390,000		
印刷事務費	227,000		
使用料	382,000		
手数料	20,000		
会議費	20,000		
交際費	15,000		
委託料	656,000		
その他経費計	4,823,000		
事業費計		10,716,000	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	2,153,000		
法定福利費	321,000		
福利厚生費	53,000		
人件費計	2,527,000		
(2) その他経費			
消耗品費	50,000		
使用料	158,000		
委託料	780,000		
通信費	50,000		
旅費研修費	45,000		
会議費	20,000		
使用料及び賃借料	50,000		
交際費	40,000		
事務費	3,000		
慶弔費	30,000		
修繕費	30,000		
手数料	10,000		
減価償却費	190,000		
その他経費計	1,456,000		
管理費計		3,983,000	
経常費用計			14,699,000
III 経常外収益			-1,042,800
IV 経常外費用			
経常外収益計			0
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			-1,042,800
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			-1,042,800
その他の資金収入の部			
当期正味財産増減額			-1,042,800
前期繰越正味財産額			6,689,967
次期繰越正味財産額			5,647,167